

WE WILL

第19期 中間期のご報告
2023年4月1日 - 2023年9月30日

vol. 13

証券コード4188



MITSUBISHI
CHEMICAL
GROUP

Science.
Value.
Life.

三菱ケミカルグループ株式会社

株主の皆様へ



株主の皆様へ

2023年度上半期の概況について

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当上半期(2023年4月1日~9月30日)における当社グループの事業環境は、経済活動の正常化に伴う緩やかな回復基調が続く一方で、物価上昇による影響に加え、欧米を中心とした金融引き締めや中国の景気減速による影響等、先行きに対し不透明感のある状況が続いております。当上半期の連結業績につきましては以下をご参照ください。また、決算発表に合わせ、通期の業績予想(利益面)を上方修正しております。

配当に関しましては、当初予想のとおり1株につき16円の間配当を行うこととしました。

Forging the futureの推進が、経済環境の変動に対するレジリエンスを高める

当社は、経営方針「Forging the future 未来を拓く」のもと、事業ポートフォリオ、コスト構造、事業再編、組織、キャピタル・アロケーションの5つの重要項目で

改革への取り組みを進めております。当経営方針を掲げてからの約2年で、コスト構造改革では、削減目標を1,000億円から1,350億円へ増加させる中、達成に向け順調に進捗しており、また、よりフラットな組織への移行により、経済環境の変動に応じた迅速な意思決定を実現しています。化学産業が苦境にある中、着実に施策を進めた結果として、通期のコア営業利益2,500億円の目標を維持しています。

スペシャリティマテリアルズ:ポートフォリオ変革で成長の主軸へ

当社がめざす将来像、それは革新的なソリューションをもって世界中のステークホルダーの皆様へ優れた価値を持続的に提供する企業です。その実現に向け、スペシャリティマテリアルズの立て直しと成長を果たさなければなりません。私たちは既存の広範なポートフォリオを変革すべく、市場の成長性・競争力・サステナビリティの観点で、EV/モビリティ、デジタル、メディカル、食品の4つの注力市場を選定し、組織やコスト構造の再構築と、競争優位性を有する製品・技術に対する資

源配分を着実に実行しています。このスペシャリティマテリアルズのポートフォリオ変革こそ2025年の財務目標達成の鍵であり、私たちはその達成に自信を持っております。

革新的ソリューションで未来のグリーンエコノミーをリードする

「Forging the future 未来を拓く」を通じて当社がめざす目標は財務目標に留まりません。温室効果ガス削減では、スコープ1&2について昨年度に2019年度比14%削減を達成しており、2030年度までの30%削減へ挑戦しています。また、スペシャリティマテリアルズでは、リサイクル性やバイオマス由来などサステナビリティ・性能の両面で高いパフォーマンスを発揮する革新的な製品・技術をもって、4つの注力市場で成長し、来たるグリーンエコノミーをリードしてまいります。本誌では、その取り組みの一部をカーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーの観点からご紹介します。

私たちは、人、社会、そして地球の心地よさがずっと続いていくこと、すなわちKAITEKIの実現をめざし、全

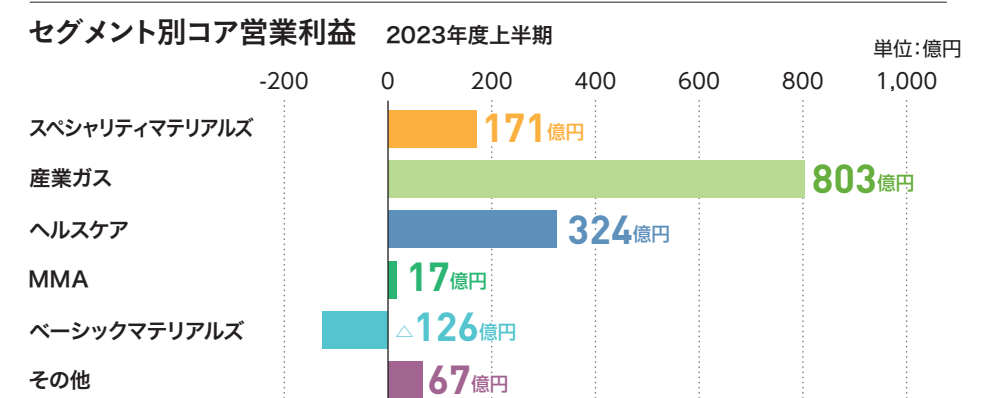
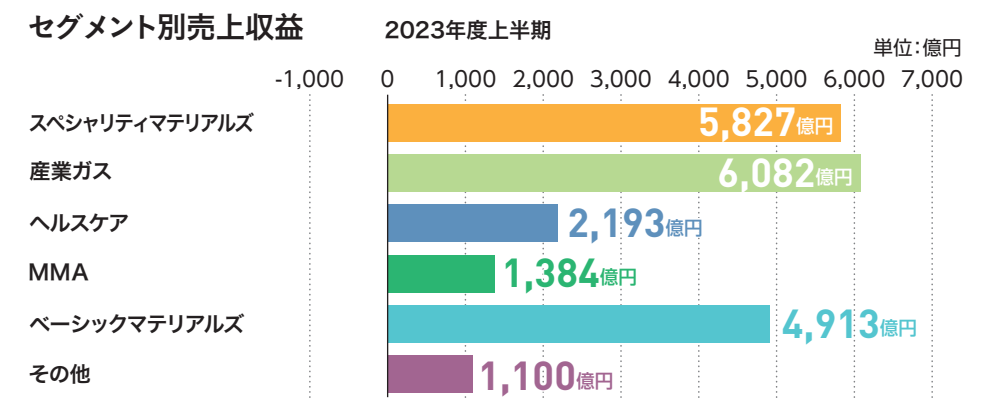
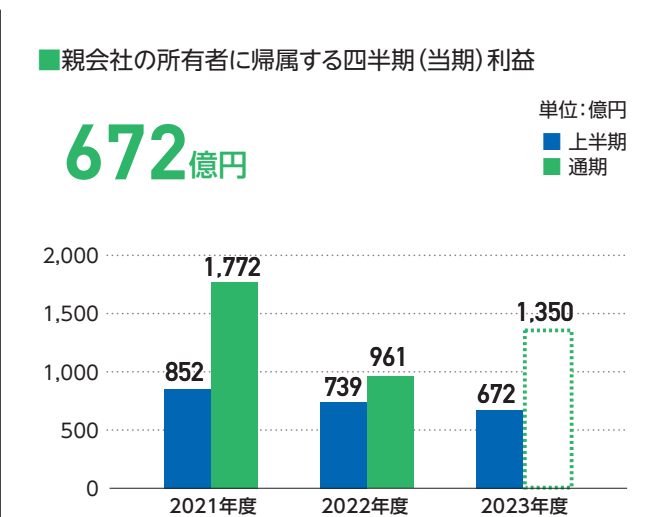
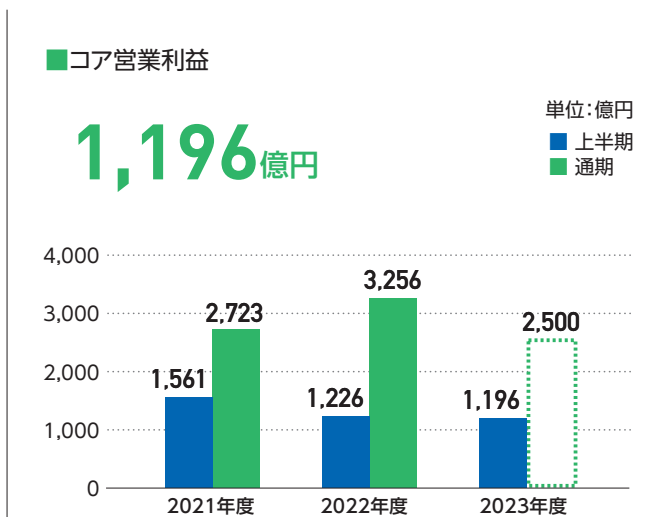
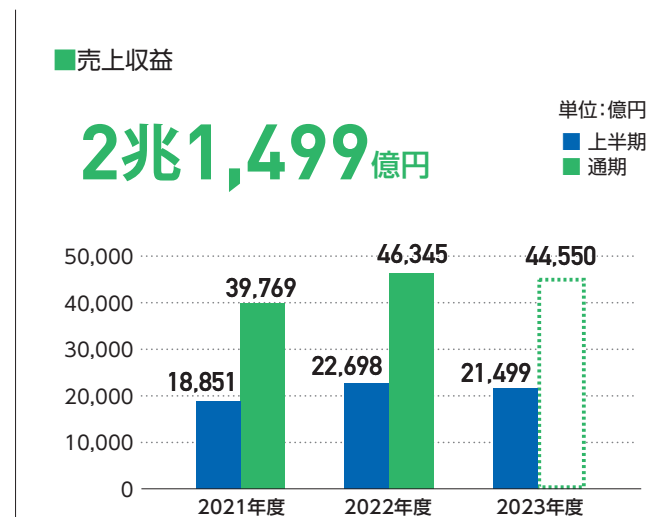


執行役社長
ジョンマーク・ギルソン

力で課題に取り組み、企業価値を継続的に向上させ、株主の皆様への還元のためのさらなる充実に努めてまいりますので、倍旧のご支援をよろしくお願いいたします。

T O P M E S S A G E

[連結業績の概要] 経済活動の正常化に伴う緩やかな回復基調が続く一方で、物価上昇による影響に加え、欧米を中心とした金融引き締めや中国景気の減速による影響等、先行きに対し不透明感のある状況が続いております。



※コア営業利益とは、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いた経常的な利益のことです。

こんなかたちで地球環境に貢献する

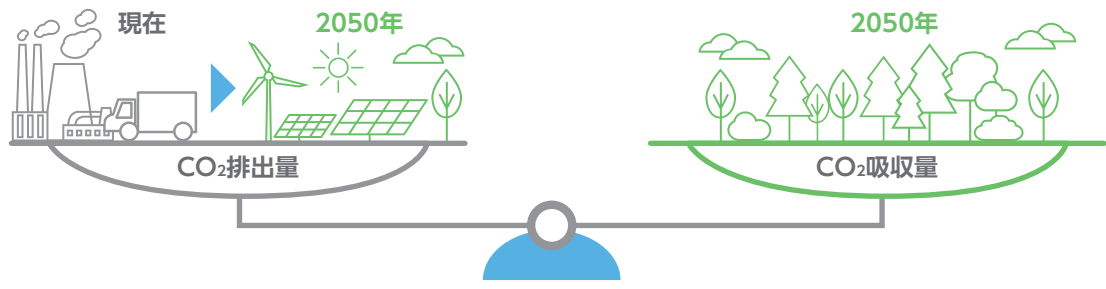
三菱ケミカルグループ

当社グループは、環境問題や社会課題への対応を必須の経営テーマと捉え、サステナビリティ経営を推進しています。

今回は、カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーの観点から当社の取り組みを紹介します。

カーボンニュートラル実現に向けた取り組み

2050年までのカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量を減らしつつ、森林などによる吸収量を増やし、温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすること）の実現に向け、温室効果ガスの排出量削減、廃棄物・水資源マネジメント、環境負荷の少ないサステナビリティ関連製品の拡大に取り組んでいます。



サーキュラーエコノミーの推進に向けた取り組み

従来の「採って、作って、捨てる」という直線型の経済（リニアエコノミー）に対し、廃棄物の発生を前提としない循環型の経済（サーキュラーエコノミー）を推進するため、製品の再利用や再資源化に取り組んでいます。

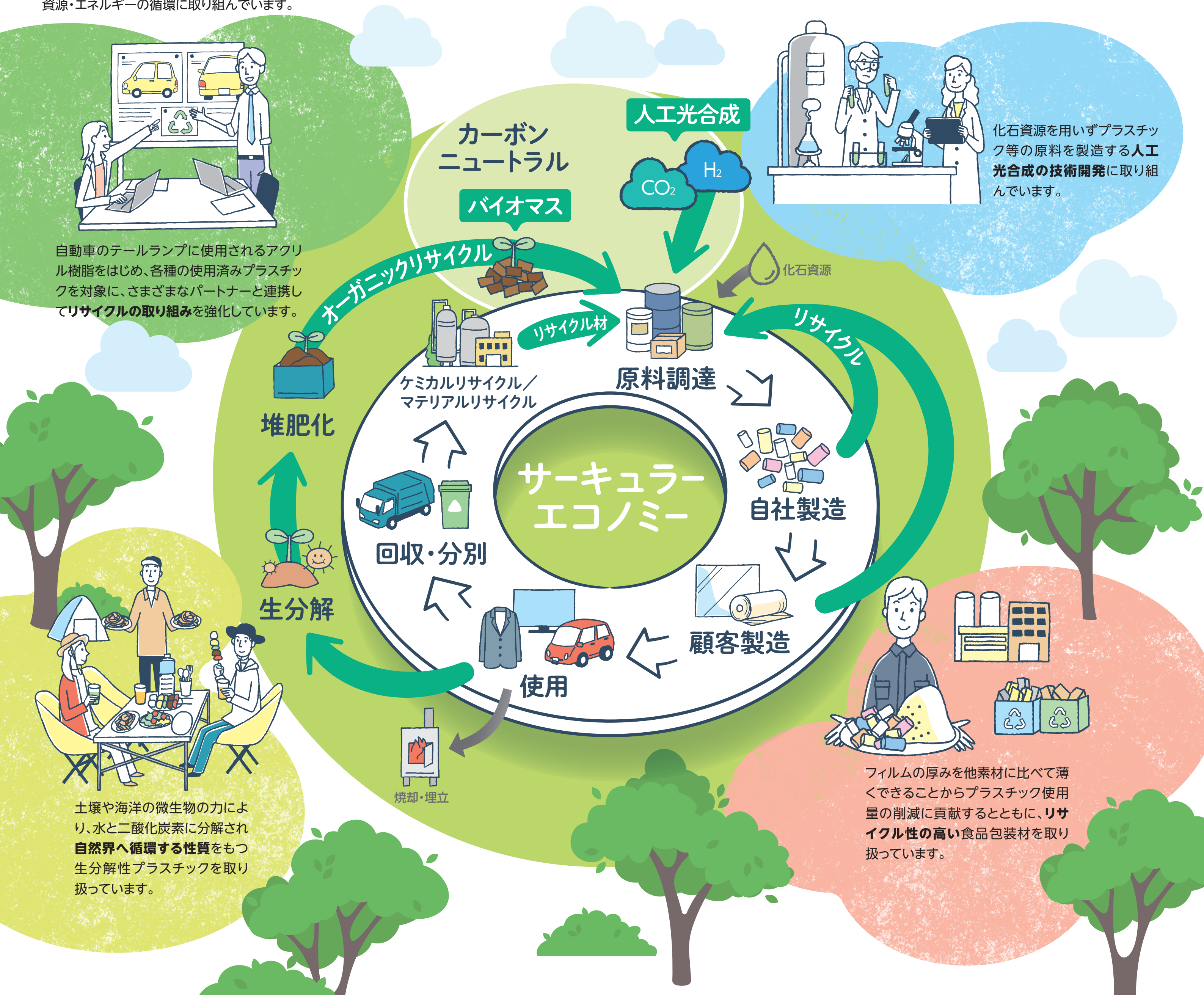
リニアエコノミー



カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへの取り組みを通じた地球環境への貢献

当社グループは、事業の成長を図りながら地球環境に貢献するため、人工光合成の技術開発、再生可能燃料を原料とする水素や植物由来原料を用いた製品の供給、さまざまな形でのリサイクル等を通じ、温室効果ガス排出量の削減と、持続的な資源・エネルギーの循環に取り組んでいます。

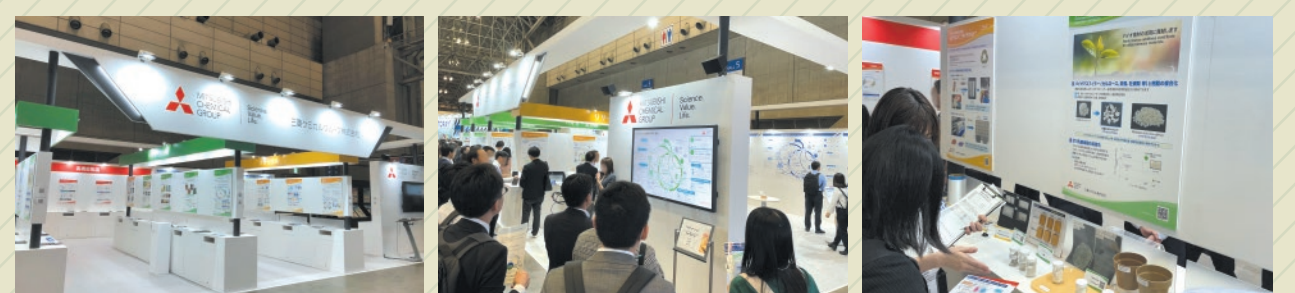
→ サークュラーエコノミーでの資源の流れ ← 従来の資源の流れ



TOPIC! →

サステナブルマテリアル展

2023年10月、幕張メッセで開催された「第3回サステナブルマテリアル展」に出展しました。本展は、サステナブルマテリアルに特化した世界最大規模の展示会で、2023年の出展社数は910社、来場者数は3日間で延べ約4万人にのぼりました。当社グループは、カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーの取り組みを紹介し、リサイクル、高性能製品、バイオ・生分解の3カテゴリー別に、多数の製品を展示しました。



株主メモ

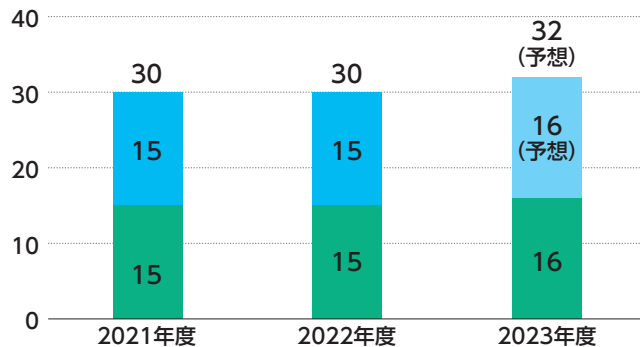
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 株主確定基準日 (1) 定時株主総会 3月31日
(2) 期末配当金 3月31日
(3) 中間配当金 9月30日
※その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
- 公告の方法 電子公告
※ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
◎公告掲載URL
(<https://www.mcgc.com/ir/index.html>)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先及びお問い合わせ先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数..... 6,000,000,000株
発行済株式総数..... 1,506,288,107株
株主数..... 271,469名

配当の状況

1株当たり配当金 (円) ■ 期末 ■ 中間



単元未満株式(1株~99株)をお持ちの株主様へ

単元未満株式(1株~99株)とは

当社の売買単位である1単元(100株)に満たない株式のことをいいます。単元未満株式(1株~99株)については、証券市場で売買することはできません。

単元株式

株主総会で議決権を行使できます。
証券市場で売買できます。

単元未満株式

株主総会で議決権を行使できません。
証券市場で売買できません。

単元未満株式をお持ちの株主様は、市場価格で、単元株式(100株)にするために必要な株数を当社からご購入(買増制度)または単元未満株式を当社に対しご売却(買取制度)いただくことができます。

(例)40株をご所有の場合

買増制度	買取制度
60株を、当社から市場価格でご購入いただけます。	当社が、40株を市場価格で買い取らせていただきます。

買増制度・買取制度のご利用方法

証券会社の口座でお持ちの株式については、お取引先の証券会社でお手続きください。また、特別口座でお持ちの株式については、当社の特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

特別口座の口座管理機関及び連絡先

口座管理
機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-232-711 (通話料無料)

※特別口座に株式をお持ちの株主様が、株式を売買される場合は、あらかじめ特別口座から証券会社の口座への振り替えが必要となりますので、ご注意ください。



当社ホームページをご活用ください

<https://www.mcgc.com/>

三菱ケミカルグループ

検索

当社ホームページでは、プレスリリースや中期経営計画、決算情報等を掲載しております。



ご案内

株主総会資料を书面で受領するための手続き

当社では、2023年3月以降に開催する株主総会より、株主総会資料を左記の当社ホームページ上で提供しております。書面での受領を希望される株主様は、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)の「株主総会資料の電子提供制度専用ダイヤル(0120-696-505)」にてお申し込みいただけます。証券会社へお申し出の場合は、口座を開設している証券会社へお問い合わせください。

携帯電話やスマートフォンなどから、二次元コードを読み取ってアクセスすることもできます。



Science.
Value.
Life.

三菱ケミカルグループ株式会社



環境に配慮した FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。